



修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、リモコン・フィルターのご購入などは

ダイキンコンタクトセンター 検索 こちらからもアクセスできます▼

WEBから <https://www.daikincc.com>

お電話から ☎0120-881-081 非通知設定の方は、最初に160をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

FAXから ☎0120-07-0881

24時間365日、安心つながる。 お寄せま 総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**

ダイキン工業株式会社 サービス本部



バリューアップ ガイドライン

パッケージエアコンの予防保全ガイドライン



まるわかり!

パッケージエアコンを、長く安心してお使いいただくために

ダイキンのメンテナンスサービスがわかる
解説ムービーのQRコードを掲載しております。

省エネ性・快適性を維持して、経済的な運転を持続させるために オーバーホール(予防保全)をおすすめします。

ロングライフ化を実現

きめ細かいメンテナンスで偶発的な故障を最小限に抑えます。さらに予防保全を行うことで機器の寿命を伸ばし、末長くご使用いただけます。

快適性を高める

常に機器の快適な運転性能と温度条件を正しく管理します。さらに定期的な点検を行うことで、安全性を高め法令遵守をサポートします。

高効率維持で経済的

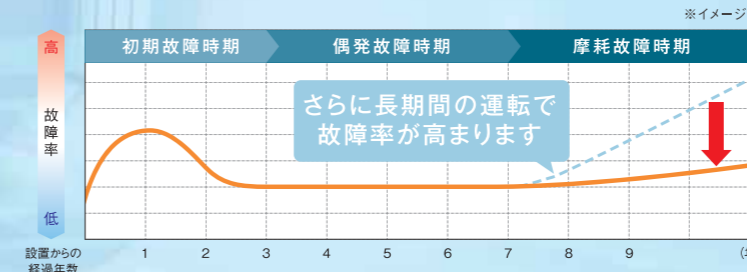
運転効率を最大化し、過度のエネルギー消費を防ぎます。また、突然の故障による支出を迫られることがないため、計画的な予算が立てられ、ムダな出費を抑えることができます。

目次

- 主要部品の保守・点検ガイドライン 3
- 熱交換器洗浄のガイドライン 7
- 3つのクリーニングサービスのおすすめ 9
- Kireiウォッチ 10
- 部品交換のガイドライン 11
- オーバーホールのおすすめ 13
- レトロフィットメンテナンスプラン 15
- リフレッシュパック5 16
- フロン漏えい点検契約 17
- アシスネットサービス 18
- ソリューションフィルター 19
- 中・高性能フィルター交換作業 20
- パネルリフレッシュ 21
- オーバーホールクレジット 22

お客様の空調機管理を強力サポート

空調機管理には、法対応や多くのメンテナンス項目があり、お客様に大きな負担がかかっています。



定期的なメンテナンスで
故障率が削減!

ご使用年数に合わせた最適なソリューションで管理の負担を軽減します。

Kireiウォッチ

室内機内部にカメラを設置し、無人でのドレンパン点検を実施します。
カメラ付き点検蓋に変更するだけ!

エアークリスタルマルチ

空調機の設置場所に関わらず、風向きを自由自在にコントロールします。

※株式会社 ダイアン・サービスの商品です。

オイルダブルガードフィルター

オイルミストの多い場所での空調機の油汚れを強力カットします。

※日本無機株式会社の商品です。

パネルリフレッシュ

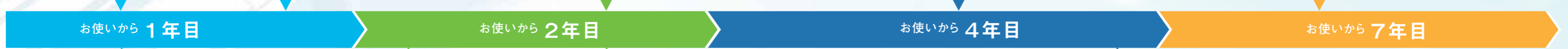
パネルのみを交換することで、機器はそのまま見た目は新品同様に生まれ変わります。

レトロフィットメンテナンスプラン

お使いの空調機に新しい冷媒技術と新型圧縮機を入れ替え搭載し、空調機の性能を引き上げます。

省エネ性能
消費電力
約13%
削減

※設置環境や使用状況により削減数値が異なる場合があります。



アシスネットサービス

IoT技術でフロン排出抑制法に対応した空調機の遠隔管理をアシスします。
取り付けカンタン!

室外機 IoT端末

Kireiプレフィルター

お使いのエアコンに取り付けるだけでアレル物質【花粉、カビ、ダニ(フン、死骸)】・細菌・ホコリ汚れを抑制し、室内空気を清潔に保ちます。
※使用環境により効果持続期間は異なります。

抗アレル物質の性能評価 菌・繁殖への性能評価
防カビの性能評価 の試験結果の条件・詳細については専用のチラシをご参照ください。

バイオ抗体フィルター

ご使用中のエアコンに取り付けることで、特定のウイルスを抑制*します。

バイオ抗体フィルター上のウイルス電子顕微鏡写真
※一部の感染性ウイルスのみ効果を検証済みです。

空気Kireiサービス

症状に合わせた洗浄や部品交換で、省エネ・長寿命化につながります。

Kireiコーティング
洗浄後、仕上げにKireiコーティングを塗布することで、除菌・抗菌・防カビ効果が1年以上持続します。
※使用環境により効果持続期間は異なります。

※イラストはイメージです。

表1-1.パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン

「定期的な保守・点検のおすすめ」
(社団法人日本冷凍空調工業会資料)(2008年03月改訂版より)

この表は、一般的な使用条件下における定期点検の内容とその周期(点検周期)及び部品交換などの目安を
いる対象設備に該当する場合は、法規に従った保守点検も実施してください。予防保全については、定期点検
「部品交換・修理実施」の予測周期を(保全周期)として表しています。清掃・調整については、部品の劣化及
又は使用期間を予測し定めています。これらはメーカーや対象の機器により異なる場合があります。具体的な保守

示しています。建築物における衛生的環境の確保に関する法律(ビル管法)施行規則等の法令・規定で定められ
の実施周期を(点検周期)として表し、定期点検の点検結果に基づき必要となるであろう「清掃・調整の実施」又は
及び性能低下を防止する為に、また、点検後の部品交換・修理については、各部品の摩耗故障域に達する運転時間
点検に関しては、それぞれのメーカーが発行している技術資料及び各種の説明書をご参照下さい。

記号の説明
●: 点検結果により、清掃・調整の実施
▲: 点検後異常時は、部品交換・修理実施
◆: 定期交換を実施(消耗部品)

【主として室内側の部品と組込部品】 ※室内側・室外側の区分は店舗用エアコン、ビル用マルチエアコンを想定しています。設備エアコンなど
ユニットの構成により異なりますのでご注意ください。

予防保全時期 11-12頁

部品名	点検内容	点検方法	判定基準(目安)	保全内容	点検周期	保全周期 (使用時間/期間)	予防保全※															備考												
							経過年数																											
部品名	点検内容	点検方法	判定基準(目安)	保全内容	点検周期	保全周期 (使用時間/期間)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15													
構造部品	化粧パネル(意匠部)	・汚れ、傷のチェック	目視点検	・著しい汚れ、傷、変形がないこと	・中性洗剤による洗浄・補修塗装による塗装	8年																●	摩耗故障	清掃対象品										
	吸込・吹出グリル	・目視による汚れ、傷のチェック ・吹き出しグリルルーバ動作確認	目視点検	・著しい傷、変形がないこと	・変形、損傷の場合は修正又は交換 ・動作異常時は軸受、モータなど交換	1年毎 冷房 シーズン前	8年																	●	摩耗故障									
	フレーム・底板類	・錆、断熱材の剥がれチェック ・塗装被膜の剥がれ、浮きのチェック	目視点検	・著しい錆、断熱材の損傷がないこと	・断熱材剥がれの場合は補修・貼り付けによる塗装	1年毎 冷房 シーズン前	8年																			●	摩耗故障	清掃対象品						
	防振ゴム	・ゴムの劣化、硬化のチェック	目視・聴感点検	・防振機能に弊害がないこと	・劣化、硬化時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	10年																				●	摩耗故障						
送風系統部品	フィルタ	・目視による汚れ、破れチェック	目視点検	・ろ材が透けて見えること ・破れ、変形がないこと	・汚れてい る時は清掃 ・破れてい る時は交換	1週間毎注5	5年																					◆	消耗部品					
	ファン ファンケーシング	・振れ、バランスの目視チェック ・ゴムの付着、外観チェック	目視点検 目視点検	・著しい振れ状態でないこと ・著しい錆、変形の発生がないこと	・排水不良 ・ゴミ付着 ・ベアリング グ音が大きい時はベアリング交換 下の時はモータ交換	1年毎 冷房 シーズン前	13年																						●	摩耗故障				
	ファンモータ	・音の聴感チェック ・絶縁抵抗の測定	聴感点検 500Vメガ	・異常音の発生がないこと ・1MΩ以上のこと	・定期的 に部品交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																							●	摩耗故障			
	ファンベルト	・摩耗、傷、緩みなどを定期点検	目視・聴感点検 ベルトの張り点検	・著しい摩耗、異常音がないこと ・ベルトのたわみ量などメーカーの判定基準による	・定期的 に部品交換	1年毎 冷房 シーズン前	5,000Hr																							◆	消耗部品			
	ベアリング	・定期的に給油が必要	聴感点検	・異常音の発生がないこと	・定期的 に部品交換	1年毎 冷房 シーズン前	15,000Hr																								◆	消耗部品		
オートルーバモータ	・絶縁抵抗、異常音発生	500Vメガ聴感点検	・1MΩ以上のこと、異常音がないこと	・1MΩ以 下の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																								◆	摩耗故障			
ドレン系統部品	ドレンポンプ	・排水状態のチェック ・給排水口の詰まり汚れチェック ・絶縁抵抗	目視点検 目視点検 500Vメガ	・正常に排水されていること ・異常な汚れがないこと ・1MΩ以上のこと	・排水不良 ・詰まり汚 れ時は清掃 下の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																							●	摩耗故障			
	結露防止ヒータ	・絶縁抵抗、外観チェック	500Vメガ目視点検	・1MΩ以上のこと、異常がないこと	・1MΩ以 下の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																								●	摩耗故障		
	フロートスイッチ	・動作確認	テスター	・ON-OFF動作正常なこと	・動作不良 の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																								●	摩耗故障		
洗浄時期 7-8頁	空気熱交換器	・ゴミによる目詰まり、損傷チェック ・ガス入れ	目視点検 ガス検知器	・目詰まり、損傷がないこと ・漏れ検知がないこと	・目詰まり 時は、空気流入側の洗浄 ・ガス漏れ 検出時は修理又は交換	1年毎 冷房 シーズン前	5年																							●	清掃対象品 空気汚れによる			
	機内配管	・機内配管の共振、接触、腐食 ・キャピラリーチューブの共振、接触	目視点検 目視点検	・異常な共振、音、腐食がないこと ・異常な共振、接触摩擦がないこと	・腐食の著 しい時は交換、配管の手直し ・摩耗の著 しい時は交換、配管の手直し	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																								●	摩耗故障		
	電子式膨張弁	・動作チェック ・電源入切にて、動作音(圧力確認)	聴感点検 聴感・触感点検	・冷媒循環を感じること ・駆動音と温度変化があること	・ロック発 生時は、交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																								●	摩耗故障		
	電磁弁・四方弁等	・電磁弁、四方弁等の動作、絶縁性能 ・腐食、異常音	500Vメガ 目視・聴感点検	・1MΩ以上のこと ・異常な音、腐食がないこと	・1MΩ以 下の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	20,000Hr																									●	摩耗故障	
電気電子部品	電装BOX(インバータ含む)	・回路の絶縁抵抗チェック ・端子部、コネクタの緩みチェック	500Vメガ ドライバー・目視点検	・1MΩ以上のこと ・接続部分に緩みがないこと ・堆積異物がないこと ・異常表示しないこと	・ゴミ付着 大の場合、ハケ清掃 下の時は交換 ・緩みがあ れば増し締め、再差込	1年毎 冷房 シーズン前	25,000Hr																								●	摩耗故障		
	スイッチング電源トランス	・出力電圧測定	テスター	・出力電圧が規定値以内であること	・電圧異常 があれば交換	1年毎 冷房 シーズン前	10年																									●	摩耗故障	
	温度センサー ヒューミディスタット	・オープン、ショート、地絡、外観チェック	テスター・目視点検	・規定の抵抗値であること、 亀裂、変色なきこと	・断線、シ ョートの場合は交換	1年毎 冷房 シーズン前	5年																									●	摩耗故障	
	リモコンスイッチ	・操作による、制御性チェック	目視点検	・操作通り液晶表示すること	・制御の追 従性、表示不良の時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	25,000Hr																									●	摩耗故障	
付加機能部品	補助暖房用電気ヒータ	・発熱部、安全装置の損傷などの外観 ・絶縁抵抗チェック ・ほこりの付着	目視点検 500Vメガ 目視点検	・損傷、変形の発生がないこと ・1MΩ以上 ・ほこり付着がないこと	・損傷、 変形がある場合は交換 ・1MΩ以 下の時は交換 ・ほこり付 着がある時は清掃	1年毎 暖房 シーズン前	8年																								●	摩耗故障		
	高性能フィルター	・ゴミによる目詰りチェック ・外観	目視点検	・短期に著しい目詰りがないこと ・変形、損傷がないこと	・目詰まり付 ィルターは交換 ・変形損傷 がある場合は交換 ・定期的 交換	1年毎 冷房 シーズン前	1年																								◆	消耗部品		
	電気集塵器	・絶縁抵抗チェック ・電離部、集塵部、絶縁部の汚れチェック ・異常音チェック	500Vメガ 目視点検 聴感点検	・1MΩ以上 ・ゴミの堆積、破損、変形がないこと ・異常音がないこと	・1MΩ以 下の時は交換 ・洗浄、放 電線切れ時は交換	1年毎 冷房 シーズン前	8年																									●	摩耗故障	清掃対象品
	蒸気加湿器	・加湿状態、蒸気供給状態のチェック ・ノズルのチェック ・蒸発槽の汚れ(スケール等) ・蒸気圧力のチェック ・絶縁抵抗チェック	目視点検 500Vメガ	・蒸気発生は規定通りのこと ・1MΩ以上	・ノズル詰 り発生時は詰り除去 ・スケール 除去	1年毎 暖房 シーズン前	5年																									●	清掃対象品	
	超音波加湿器	・水槽のゴミ、汚れチェック ・振動子の汚れチェック ・加湿状態、水供給のチェック ・絶縁抵抗チェック ・ストレーナ詰りのチェック	目視点検 500Vメガ	・蒸気発生量は規定通りのこと ・1MΩ以上	・汚れてい るときは清掃 下の時は交換	1年毎 暖房 シーズン前	3年																									●	清掃対象品	

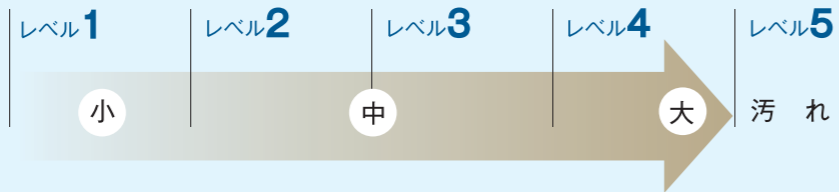
注1) 偶発故障は、部品・機器の耐用年数期間内において、摩耗が進行する以前に起こる予期できない突発的な故障で、技術的な対策をたてるのが難しく、現時点では、統計的な取扱いに基づく
注2) ※印経過年数は頻繁な発停のない通常の使用状態で、10時間/日、2,500時間/年と仮定した場合です。運転状況により異なりますので保守契約時にご確認ください。
注3) は、摩耗故障の始まる時点と予測し、経過年数と共に、故障率があがっていく傾向を表した図です。
注4) (社)日本冷凍空調工業会ガイドラインJRA-GL02「冷凍空調機器用水質ガイドライン」の冷却水・冷水・温水・補給水の水質基準による。ただし蒸発槽の水質基準については、各メーカーに
注5) フィルタの点検実施時期は基本的に1週間としています。フィルタの種類や使用環境で汚れ具合は異なりますので、使用環境に応じて任意周期で点検を行ってください。

策しかとることができません。
よる基準値に従ってください。

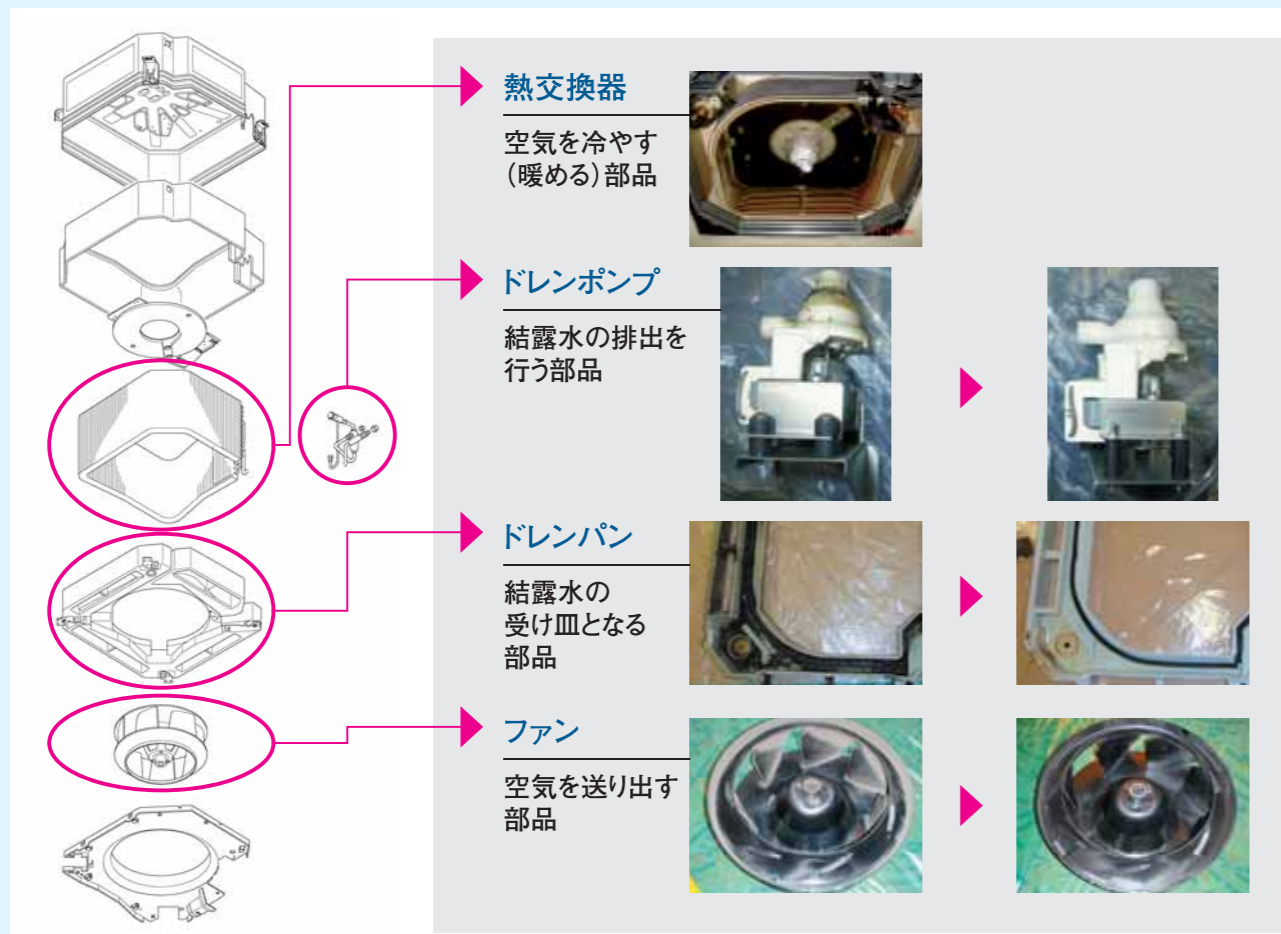


定期的な保守・点検のおすすめ 熱交換器洗浄 のガイドライン

■ 汚れとレベルの相関



■ 主な整備対象部品



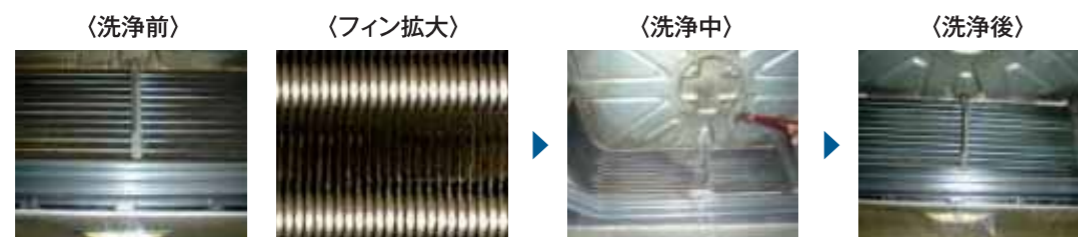
レベル 1

状況 熱交換器表面にも汚れが無く安心して、ご使用頂けると判断いたします。

レベル 2

空調のシーズン前には、洗浄をご検討ください。

- ・空調性能を維持し、長く空調機をご利用いただくためには、この時期からの予防保全(洗浄)が必要です。
- ・汚れの初期状況から洗浄を行うと水飛びなどのトラブルを未然に防止できます。

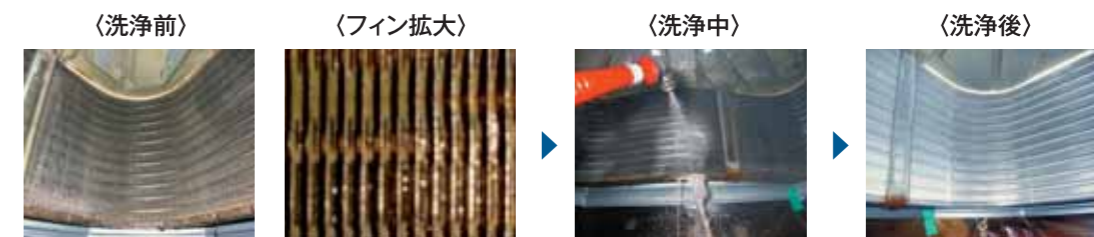


状況 ホコリ又は煙草のヤニが、風量に影響のない程度に付着した状態です。この時期からドレンパンは汚れが目立ちはじめ、スライムによるドレン水位系の不具合が懸念されます。

レベル 3

空調トラブルが発生し出す状態です。洗浄をご検討ください。

- ・汚れが目立ち始めており、洗浄力の強い薬品を使用する必要があります。
- ・一般的な洗浄剤では熱交換フィンの保護皮膜(親水処理膜)を傷める恐れがあります。保護皮膜に優しい「エコフィンKirei」(空気Kireiサービス専用洗浄剤)での洗浄をお勧めします。



状況 ホコリ又は煙草のヤニが、風量に影響のない程度に付着した状態です。この時期からドレンパンは汚れが目立ちはじめ、スライムによるドレン水位系の不具合が懸念されます。

レベル 4

空調性能に影響を与える状態です。洗浄が必要です。

- ・熱交換フィンの洗浄に留まらず、機能部品の分解整備も必要な状況です。
- ・カビや菌の発生も考えられますので対策が必要となります。銀イオン系の抗菌剤がカビや菌の発生を抑制します。(空気Kireiサービス:効果約2年)

レベル4
重故障要因!



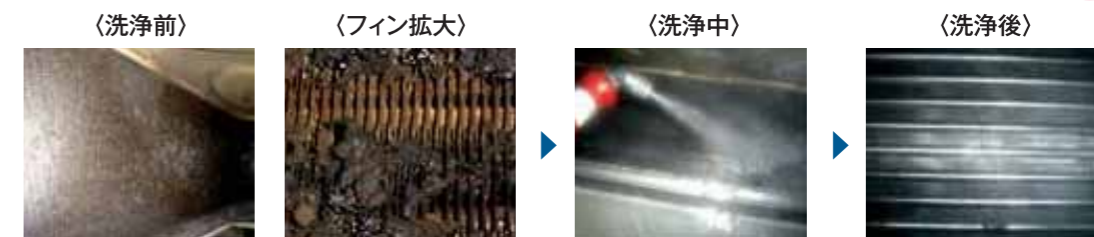
状況 ホコリ又は煙草のヤニが付着した状態です。(柔らかい付着物)この時期から、冷房時であれば水漏れ、吹き出し口からの水飛びが発生し始め、暖房時であれば室外機の異常停止が発生する可能性があります。

レベル 5

洗浄と機器の保全が必要です。

- ・洗浄と機能部品の保全(主要部品の交換・分解整備など)が必要な状況です。
- ・加えて、室外機の予防保全もご検討下さい。

レベル5
重故障要因!



状況 熱交換器表面にホコリが付着し写真の様にフィンの隙間が全面的に詰る状態になっています。(硬い付着物)この状態になると、冷房時では水漏れ、暖房時であれば、室外機の異常停止が発生します。この状態で御使用されると風量の低下により空調不良が発生し、室外機に過度のストレスを与え故障の原因になります。

洗浄剤には保護皮膜に優しい「エコフィンKirei」がおすすめ(P9)

エアコンのプロが施す洗浄! 「空気Kireiサービス」のご紹介。

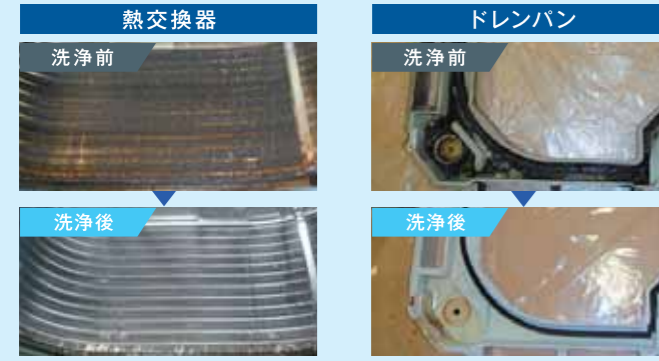
※冷房シーズン(6月~8月)以外の時期に、お得に価格設定された洗浄サービスです。

空気Kirei

クリーニング

※性能評価については、専用チラシの「洗浄力評価」をご参照下さい。

エアコン内部の各部品を、専用の洗浄剤を使ってキレイに洗浄。



消耗部品の交換

経年劣化の起きやすい部品を取替えることで、故障を未然に防止。



※出典:日本冷凍空調工業会「パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン」

銀イオン抗菌剤

※試験結果の条件、詳細については専用チラシをご参照ください。

ドレンパンの臭いや詰まりの原因のスライムやカビ菌を抑制。

銀イオン抗菌剤あり		銀イオン抗菌剤なし	
1日目	4日目	1日目	4日目
酵母	酵母	酵母	酵母
約1,000個/ml	検出せず	約1,000個/ml	約18,000個/ml
一般細菌	一般細菌	一般細菌	一般細菌
約1,000個/ml	約450個/ml	約1,000個/ml	約25,000個/ml

※一部設置できない機種があります。詳しくは、営業担当までご確認ください。
※銀イオン抗菌剤の耐用年数は2~3年です。使用環境によって異なります。

エアコンと人に優しい洗浄剤
エコフィン Kirei

熱交換器洗浄前(納入後数年経過)
・経年によって熱交換器表面に汚れが付着
・汚れが熱伝達を阻害(効率ダウン)

フィンの親水被膜を傷めず、
エアコンからの水飛びを抑制できます。

※性能評価については、専用チラシの
「親水処理被膜に対する性能評価」をご参照ください。

表面
コーティング材を
破壊せずに、汚れ
だけを取り除きます

Kireiコーティング 空気Kireiサービスの熱交換器の洗浄・乾燥作業後に噴霧するだけ!

オプションサービス

オススメ

3つの効果(効果は1年持続) 除菌 抗菌 防カビ

■除菌力の性能評価

試験結果 本製品塗布後、酵母菌とカビ菌を99.9%抑制。

試験結果	酵母菌		カビ菌	
	コントロール(減菌水)	kireiコーティング	コントロール(減菌水)	kireiコーティング
コロニー平均値	1.3	0	361	0

■防カビの性能評価

試験結果 本製品噴射後の防カビの性能評価は「0」となった。

試験結果	カビ菌		結果の表示
	コントロール(減菌水)	kireiコーティング	
評価	2	0	0

※性能評価については専用チラシの「親水性被膜に対する～」をご参照ください。

室内機の熱交換器にKireiコーティングを使用すれば、
菌を除菌し、乾燥すると防カビ抗菌剤でコーティング!

■抗菌コーティング(流水後の抗菌持続性能評価)

試験結果 本製品を滴下したアルミ板において酵母菌、カビ、一般細菌にハローが認められた。

※培養後の試料の周囲にハロー(発育阻止帯:菌の発育がない透明な部分)があれば「抗菌性あり」と判定されます。

試験結果	酵母菌		カビ菌		一般細菌	
	コントロール(減菌水)	kireiコーティング	コントロール(減菌水)	kireiコーティング	コントロール(減菌水)	kireiコーティング
流水前	0	65	0	50	0	48
48時間流水後	0	38	0	36	0	45
ハロー直径(mm)	0	58.5	0	72.0	0	93.8
ハロー残存率(%)	0	58.5	0	72.0	0	93.8

培養条件およびハローの計測 試験方法 試験機関
□ の試験結果の条件・詳細については専用のチラシをご参照ください。

IAQチェック 今後のメンテナンス計画の参考や、テナント様への報告に

オプションサービス

オススメ

IAQチェックで「目に見えない空気質」を見える化することができます。

室内機内部の環境診断
(所要時間:約10分)

熱交換器・プレフィルタ・水平羽の
付着物を採取します。



IAQチェックでkireiを実感

汚れや臭いの元になるカビや細菌を
専門機関で分析します。(約1~2ヶ月)



室内機の内部環境を数値化します。

+
++
+++
++++

<分析機関>
株式会社 ファインテック FineTech

※冷房/暖房シーズン除く、期間限定の洗浄サービス。詳細は営業担当まで、お問い合わせください。

Kireiウォッチ

エアコン点検作業の工数やコスト面、占有部への立入り許可や時間制限などの負担を解消。
ビル管理を更にサポートするため、カメラとIoT技術を使った無人でのドレンパン点検を実現。

サービス内容

週に一度ご指定のタイミングで
機器内部のドレンパンを自動撮影



撮影した画像をクラウドで管理し
いつでも閲覧可能



撮影画像をもとに
いつでもレポートを作成



汚れ度合いの表示、
画像解析や変化推移グラフにより
直観的に汚れ変化の確認が可能



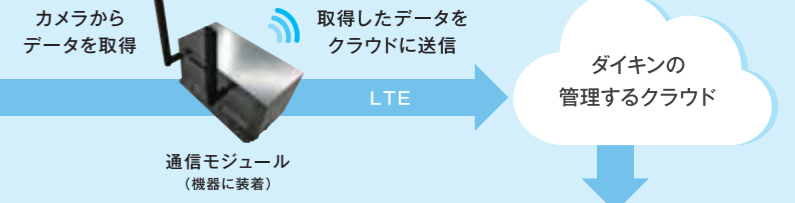
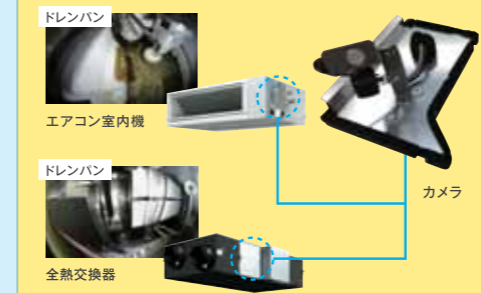
4つのメリット

- メリット1 点検工数の削減**
定期的にシャッターを切ることで、高天井など作業が困難な場所でも簡単に確認が可能。
- メリット2 点検時の入退室不要**
テナント様の居室や役員室などの出入りが難しい部屋でも、簡単に確認が可能。
- メリット3 ドレン排水不良原因の監視**
ポンプ詰まりによって引き起こる、排水不良や異常停止を早く発見し、様々なリスクを削減。
※水漏れの防止を保障するものではありません。
- メリット4 保全計画に役立つ**
機器内部のドレンパンを定期的に確認できるので、洗浄計画も立てやすく、清潔な空間が持続。

※全熱交換器(外気処理タイプ室内機)は本機能の対象外となります。

■Kireiウォッチ概要

機器内部(ドレンパン)の状態を撮影



クラウド上でデータを見える化



据え付けに伴うユニシャル費用(初期作業費等)は不要です。 ※足場を組むなど一部特殊作業に関しては実費分を頂戴します。

室内機の状態は画像やグラフで確認できます。

■画像の閲覧画面例

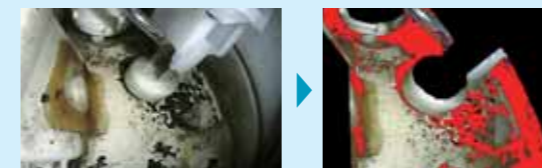


定期的な撮影で汚れ発生時期も把握することができます

ドレンパンの表面積に占める汚れと定義した色の割合を「汚れ度合い」と表現

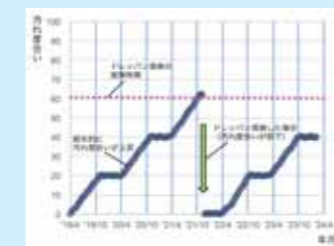
※全熱交換器(外気処理タイプ室内機)は汚れ度合い表示を行いません。
※汚れ度合いは目安であり、実際の汚れとは異なる場合があります。

■画像解析



汚れ部分をわかりやすく画像解析します

■傾向分析(グラフ化)



汚れ度合いをグラフ化し
見える化します

※全熱交換器(外気処理タイプ室内機)は本機能の対象外となります。

※全熱交換器(外気処理タイプ室内機)は本機能の対象外となります。
※汚れの可視化は目安であり、実際の汚れと異なる場合があります。

※対象機種や詳細は営業担当まで、お問い合わせください。



定期的な保守・点検のおすすめ 部品交換 のガイドライン

ビル衛生管理法では毎月点検が必要です。(P10)

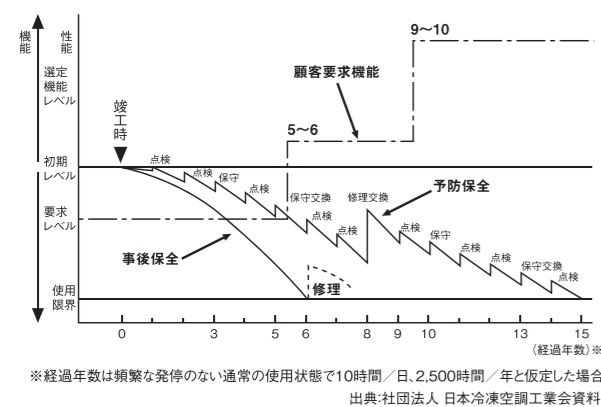
[事務所の場合]

系統区分	保全部品	内・外	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	
					偶発故障							磨耗故障						
冷媒系統	圧縮機	外機																
	電子膨張弁本体	内・外																
	四路切替弁	外機																
	電磁弁本体	外機																
	冷媒フィルター	内・外																
	可溶栓	外機																
電気系統	逆止弁	外機																
	ファンモータ	内・外																
	クランクケースヒータ	外機																
	電子膨張弁駆動部	外機																
	四切弁、電磁弁コイル	外機																
	ドレンポンプ	内機																
	フロートスイッチ	内機																
	スイングモータ	内機																
	電磁閉閉器	外機																
	電磁継電器	内・外																
電子系統	電源トランス	内・外																
	制御基板	外機																
	INV基板	外機																
	プリント基板	内機																
	パワーランジスタ	外機																
送風関係	電解コンデンサー	外機																
	コンデンサー	内・外																
	圧力センサー	外機																
	温度センサー	内・外																
機構・構造	軸受け	内機																
	ファンシャフト	内機																
別売品	軸受け防振ゴム	内機																
	エアフィルター	内機																
別売品	高性能フィルター	内機	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換	交換
	加湿エレメント	内機			交換													交換

使用 7~11年が 予防保全時期 (オーバーホール)

■ 予防保全の重要性

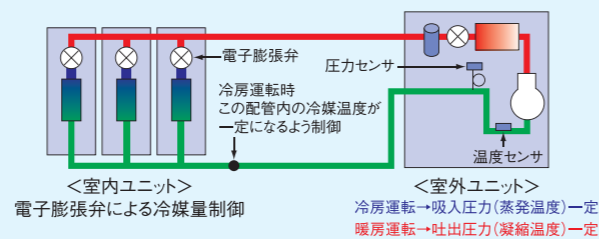
■ 製品の耐用年数と保全時期のイメージ



顧客要求の機能は、経過年数につれ高くなり、初期レベルを上回る時期がきます。これは、社会的耐用寿命といえます。適切な予防保全は、結果的に長寿命化を実現します。

効果的なオーバーホールとは？ (センサー類と運転制御の関係)

ビル用マルチは、冷媒温度を一定とした冷媒循環量制御です。この制御は、温度センサー・圧力センサーによって行っており、センサー類に狂いが生じると運転制御が乱れ、室内空間の快適性が損なわれるばかりでなく、圧縮機等の主要部品に負担をかけてしまいます。



- エアネットサービスシステムならセンサー類の狂いも判断。
- 圧縮機などの主要部品に負担をかける前に修理します。

主な保全部品と劣化・不具合の症状

交換周期3年 交換周期5年 交換周期8年 交換周期10年

交換周期3年
加湿エレメント
汚れ、カビ、水垢等により、異臭の発生、加湿能力ダウン、水漏れ発生

交換周期5年
温度センサー
抵抗値の誤差、断線による温度検知不良

交換周期5年
圧力センサー
抵抗値の誤差、断線による圧力検知不良

交換周期8年
ドレンポンプ
モータコイル断線による作動不良
軸受け磨耗によるロック

交換周期8年
ファンモータ(外機)
軸受け磨耗によるロック
モータコイル破損

交換周期10年
制御基板
抵抗、コンデンサー、IC劣化による作動不良

交換周期10年
インバータ基板
抵抗、コンデンサー、IC劣化による作動不良

交換周期10年
電磁閉閉器
接点荒れによる接点溶着
コイル断線による作動不良

交換周期8年
圧縮機
主軸受け磨耗によるロック
電動機コイル断線

※交換周期出典:日本冷凍空調工業会「パッケージエアコンの主な部品の保守・点検ガイドライン」

ダイキンのメンテナンスサービスがわかる解説ムービーが上記QRコードよりご覧いただけます。

1 各部品のQRコードより「メンテナンスムービー」サイトへアクセス

2 選択した部品の解説ムービーがご覧いただけます。

※ 解説ムービーには音声が含まれますので、音量にご注意ください。 ※ ムービーを再生する際のパケット通信料はお客様のご負担となります。



4つの 保全整備

1 冷媒回路の保全整備



圧縮機の断面



シリンダー部

対象部品 圧縮機、電子式膨張弁、冷媒系統、保護装置、熱交換器ほか

● 保全時期とポイント

- 1) 使用時間：2万時間（または使用8年程度経過）を目処に保全提案を行っています。
- 2) 多台数の場合、1系統を分解調査を実施し、最適な機器全体の保全計画立案も行っていきます。

可動スクロール圧縮機の場合

室外機熱交換器が汚れたままで高負荷、高温運転を継続すると運転効率が低下し無駄なエネルギーを消費することになります。また、高負荷運転による摩耗部や劣化物が冷媒回路に流出し他の部品に悪影響を及ぼすことになります。

2 電気部品の保全整備



室外ファン

対象部品 ファン・モータ、ドレンポンプ、フロートスイッチ、マグネットスイッチほか

● 保全時期とポイント

特に、マグネットスイッチ類は定期的な交換をお奨めしています。マグネットスイッチは運転／停止毎の入り切り動作により、まわりの影響を受けやすい部品です。マグネットスイッチの誤作動による異常な電流は、圧縮機やファンモータなど重要な部品の故障に繋がる恐れがありますので、早めの交換をお奨めしています。

ファンの場合

空気調和機は、熱交換器、送風機などで構成されています。送風機は冷暖房期間中はもとより、中期間でも外気取り入れや換気のために、ほとんど年間を通じて運転されています。ご使用期間が長くなると部品の劣化が始まり摩耗故障が発生します。

3 電子部品の保全整備



電装品

対象部品 電装品、コンデンサー、圧力・温度センサー、スイッチング電源トランスほか

● 保全時期とポイント

- 1) 特に、制御部品はマグネットスイッチと同時の交換をお奨めしています。
- 2) センサー類は3～5年を目処に点検修理をお奨めします。センサーの誤作動は「無用な運転による消費電力の増加」や「高負荷運転で故障停止」に繋がる恐れもありますので、早めの交換をお奨めします。

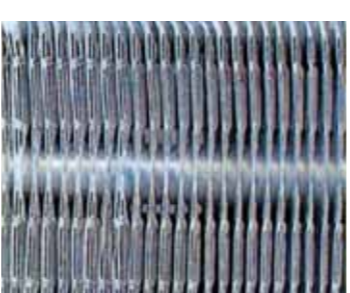
電装品、圧力・温度センサーの場合

電装品は、長年の使用により塵埃の堆積や湿度の影響で各部品の端子間において絶縁劣化の発生する可能性があり、誤作動や最悪の場合は故障に至ります。また温度・圧力センサー類も経年劣化により、測定精度が低下します。

4 冷媒回路の保全整備



ホコリがつまった状態



洗浄・清掃後

対象部品 フィルター、ファンベルトほか／吹出・吸込グリル、ドレンパン、フレームほか熱交換器洗浄

● 保全時期とポイント

- 1) 熱交換器洗浄は3～5年毎に熱交換器部の汚れや詰り具合を調査し、洗浄提案を行っています。

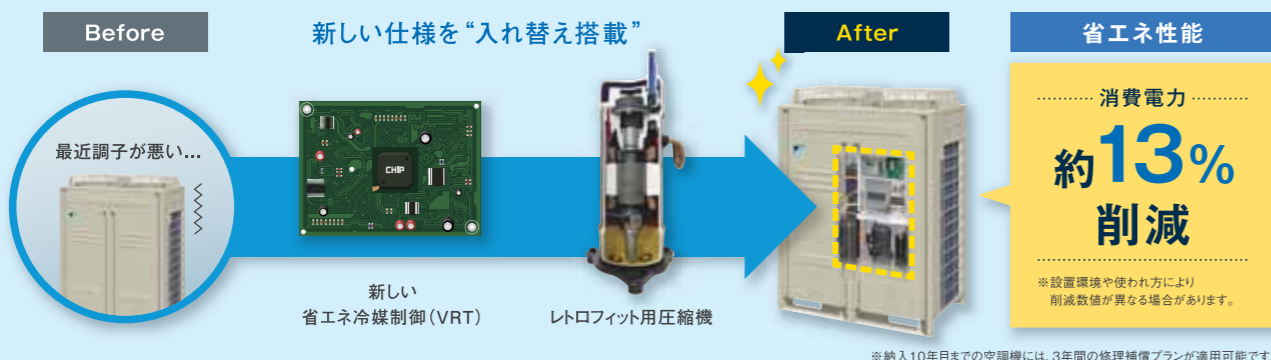
熱交換器・送風機の場合

運転中は室内のホコリを吸い込みます。ホコリはさまざまな箇所に付着しますが、熱交換器や送風機に付いたホコリは重大です。熱交換を妨げるだけでなく、風量も減少させ能力低下を起こします。また、カビ、悪臭の発生の原因になります。

レトロフィットメンテナンスプラン

お使いの業務用マルチエアコンに新しい冷媒制御技術と、レトロフィット用圧縮機を搭載することで、エアコンの性能を引き上げることができるサービスです。

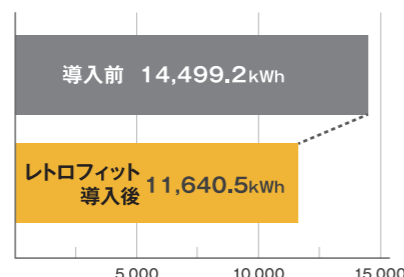
レトロフィットイメージ



メリット 1 省エネ性の向上

新しい省エネ制御を搭載することで、消費電力の大幅削減を実現します。

エネルギー削減効果 (kWh)



消費電力の大幅削減

※試算条件: 関西地域の老健施設納入のRXP280AAにおいて2018年度(導入前)と2019年度(導入後)の年間消費電力量を比較。

メリット 2 長寿命化を実現

圧縮機の技術改良と新制御の導入により、耐久性をアップし、機器の寿命を伸ばします。

さらに付属品、消耗部品をあわせて交換

■ 付属品・消耗品例

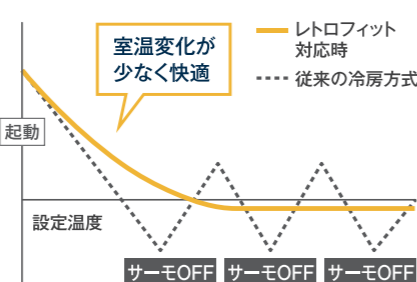
圧縮機付属品	
・圧縮機防音ヘッドカバー	・クランクケースヒーター
・圧縮機防音材	・圧縮機防振ゴム
基板	
・制御基板	・インバータ基板
センサー	
・圧力センサー(高圧用)	・室外機の各種サーミスタ
・圧力センサー(低圧用)	

経年劣化を抑え故障リスク低減

メリット 3 快適性の向上

ダイキンならではの新技术! 負荷に合わせて冷媒温度を最適調整するため、室温変化が少なく快適性が向上します。

■ 冷房運転低負荷時の室温の変化(イメージ)



省エネ性・快適性を両立!

リフレッシュパック5

空調機購入後7~8年経過のお客さまにおすすめ

お客さまに更新までの省エネ、快適と安心を提供します。

エアコンに活力

リフレッシュパック5

ビル用マルチエアコン/店舗・オフィス用エアコンスカイエア/設備用エアコン用

省エネ性・快適性を維持して、経済的な運転を持続させるためにバリューアップ(オーバーホール)をおすすめします。

圧縮機や電装品をバリューアップ。空調機の機能をリフレッシュさせます。

常に最新の知識・技術で確実にメンテナンス

冷媒回路の保全整備

室外機熱交換器が汚れたままで高負荷、高温運転を続けると運転効率が低下し無駄なエネルギーを消費することになります。また、高負荷運転による磨耗分や劣化物が冷媒回路の他の部品に悪影響を及ぼすことになります。



圧縮機の断面

対象部品 圧縮機、電子膨脹弁、冷媒系統、保護装置、熱交換器ほか

点検時期 冷房シーズン前

保全時期とポイント

- 使用時間: 2万時間(または使用8年程度経過)を目処に保全提案を行っています。
- 多台数の場合、1系統を分解調査を実施し、最適な機器全体の保全計画立案も行っていきます。

電気・電子部品の保全整備

空気調和機は、熱交換器、送風機などで構成されています。送風機は冷房期間中はもとより、中間期でも外気取り入れや換気のために、ほとんど年間を通じて運転されています。ご使用期間が長くなると部品の劣化が始まり磨耗故障が発生します。



電装品



室外ファン

対象部品 電装品、コンデンサ、圧力・温度センサー、SW電源ほか

点検時期 冷房シーズン前

保全時期とポイント

- 特に、制御部品はマグネットスイッチと同時に交換をお奨めしています。
- センサー類は3~5年を目処に点検修理をお奨めします。センサーの誤作動は「無用な運転による消費電力の増加」や「高負荷運転で故障停止」に繋がる恐れもありますので早めの交換をお奨めします。

リフレッシュパック5に追加されるプラン



オーナー様に安心感と経済性

エアネットコンカレント5

空調機の遠隔監視でトラブルを未然に防止。エアネットIIサービスシステム

24時間365日空調機を監視して、つねに最高の運転効率を維持。省エネ・安心・快適をお届けします。



さらに エアネットコンカレント5ならではの保守管理費の低減

5年間の修理費が無償*

※圧縮機の運転時間が12,000hr、または5年間のどちらか短い方とします。但し、上記対象期間は、試運転後13年間を最長とします。
※消耗品交換、軸受交換、油注入作業および清掃及び機器の洗浄作業は保証対象に含まれません。
※一般空調用として使用される対象機種シリーズに限定とします。
※その他、条件・注意事項については、エアネットコンカレントと同様です。

修理費3年保証プランも別途ご用意しております。リフレッシュパック3

万一の故障時には、2時間以内*にエンジニアが対処します。

24時間365日体制でエンジニアが待機。万一の異常時には2時間以内*に駆けつけて対処します。さらに、エアネットコントロールセンターでは停止前のデータを分析し、異常箇所を推測、復旧時間の短縮を図ります。

*一部、2時間以内の到着体制が完備されていない地域がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

フロン漏えい点検契約

フロン類が充填された業務用冷凍空調機器（第一種特定製品）の管理者（ユーザー様）が対象。

点検が義務化されました。

ダイキンのフロン漏えい点検契約とは？

施行に合わせて「フロン漏えい点検契約」を新たにご用意。冷凍・空調設備機器の予防保全、省エネ貢献、また万が一不具合が生じた場合の迅速な対応など、お客様の冷凍・空調機器が快適に適用できるサポート点検メニューです。

空調冷凍機器の点検は空調のプロが対応。

オフィス・店舗・学校・病院など幅広い施設が対象。定容量以上の機器は、有資格者による点検が必要となります。

点検対象機器の例



ビル用マルチエアコン



設備用・工場用エアコン



水冷チラー



法令遵守のために

改正フロン法（フロン排出抑制法）の概要

管理者（ユーザー）様が行うこと

機器の点検

簡易点検
全ての第一種特定製品

定期点検
第一種特定製品のうち、一定規模以上の業務用機器

漏えいの対処

フロン類の漏えいが見つかった際、修理をしないでフロン類を充填することは原則禁止。適切な専門業者に修理、フロン類の充填を依頼しなければなりません。

記録の保管

機器の点検・修理、冷媒の充填・回収の履歴等を記録し、機器廃棄の3年後まで保存しなければなりません。

算定漏えい量の報告

使用時漏えい量が「1,000CO₂-t」以上漏えいした事業者（法人単位）は、所管大臣に報告義務があります。

※1,000CO₂-tはR22-R410A冷媒約500kg、R32冷媒約1,500kgに相当。

点検内容

全ての第一種特定製品について、3ヶ月に1回以上ユーザー様ご自身で「**簡易点検**」を行う必要があります。さらに管理する第一種特定製品の圧縮機に用いられる電動機の定格出力が7.5kW以上の場合は有資格者による「**定期点検**」を行う必要があります。

※冷媒フロン類取扱技術者等

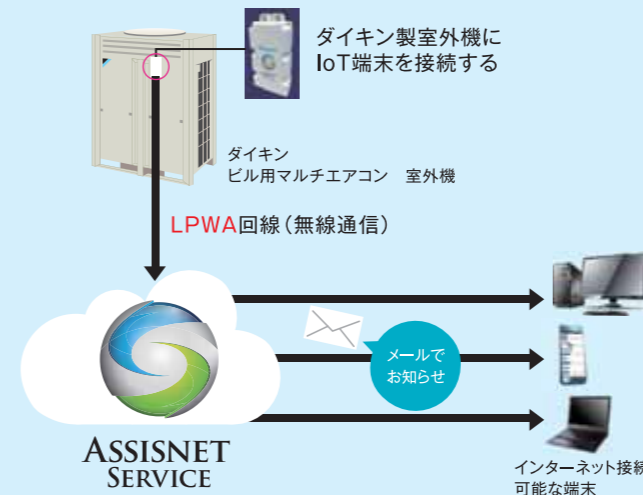
点検種別	対象機器	電動機定格出力	点検頻度	点検内容
自身での簡易点検	全ての第一種特定製品	全ての第一種特定製品	3ヶ月に1回以上	原則、目視による点検 ①異常音・異常振動 ④錆び ②外観の損傷 ⑤油漏れ ③摩耗及び腐食 ⑥熱交換器の霜の付着の有無 その他の劣化 ※冷蔵機器及び冷凍機器の場合、上記項目に加え庫内温度の確認
有資格者による定期点検	エアコンディショナー	50kW以上	1年に1回以上	有資格者が実施 システム点検 直接法 ①発泡液法 ②電子式漏えいガス検知法 ③蛍光剤法（メーカー承認が必要）
		7.5~50kW未満	3年に1回以上	間接法 蒸発圧力、凝縮圧力、圧縮機・駆動原動機の電圧・電流、過熱度、過冷却度等が平常運転時に比べ、異常値となっていないか計測器等を用いて点検する。
	冷蔵機器及び冷凍機器	7.5kW以上	1年に1回以上	

アシスネットサービス

ダイキンでは先進のIoT技術で、フロン法に対応した空調機器管理をアシスト！

まとめて記録管理

定期点検や修理記録もサーバーで一括管理！



定期点検対応（規定出力以上の業務空調機が対応）

3年に1回サービスエンジニア（有資格者）が定期点検を実施
 ・IoTシステムで取得し、点検データを自動抽出
 ・現地での外観点検とデータを合わせて総合診断

簡易点検サポート

3か月毎に管理者（ユーザー）様自身で対応頂く簡易点検をWeb上でサポート
 ・点検時期をメールでお知らせ
 ・アプリガイドに合わせて記載項目をチェック/選択するだけ

空調機の各種点検/修理結果をWeb上で一括管理！

・登録した結果を各種台帳として出力
 ・多店舗など複数物件を全体及び個別管理できる
 ・機器リスト共有機能で管理会社にも共有可能

異常発生時、即座に状況把握ができ、修理依頼可能！

・異常時は、登録先（複数可）にメール通知
 ・異常が発生した系統・時間・内容が現地でなくても把握できる

空調機の稼働時間から修繕/更新計画をサポート！

・圧縮機単位で、運転時間を把握
 ・通信端末設置から取得したデータと空調機設置時期から推定時間を自動反映

以下のような場合、管理者（ユーザー様）に罰則が科せられます！

- ・フロンをみだりに放出した場合、**1年以下の懲役又は50万円以下の罰金。**
- ・「機器の点検」、「漏えい対処」、「記録の保管」の「判断基準」に違反した場合、**50万円以下の罰金。**
- ・都道府県知事または主務大臣から求められた「管理の適正化の実施状況報告」の未報告、虚偽報告は **20万円以下の罰金。**
- ・都道府県の立入検査の収去の拒否、妨げ、忌避した場合は **20万円以下の罰金。**
- ・算定の漏えい量の未報告、虚偽報告をした場合は **10万円以下の過料。**

■点検対象機器 第一種特定製品 | 冷媒としてフロン類が充填されている機器を指します。

業務用空調機器

パッケージエアコン、ターボ冷凍機、チラー、スクリュウ冷凍機、スポットエアコン、ガスヒートポンプエアコン、除湿器など



パッケージエアコン

業務用冷凍・冷蔵機器

コンデンシングユニット、冷凍・冷蔵ショーケース、冷凍・冷蔵庫、冷凍・冷蔵装置、ヒートポンプ給湯機など



業務用冷凍・冷蔵庫 冷凍・冷蔵ショーケース

報告対象となることが想定される主な事業者の目安

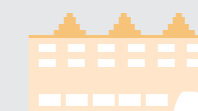
商業ビル

床面積10,000m²程度のビルを28棟以上有する管理者



総合スーパー等の大型小売店舗

床面積10,000m²程度の店舗を6店舗以上有する管理者



（出典：経済産業省作成 フロン排出抑制法の概要より）

ソリューションフィルター

現在お使いの室内機にプラスワン!

Kirei プレフィルター

※使用環境により効果持続期間は異なります。

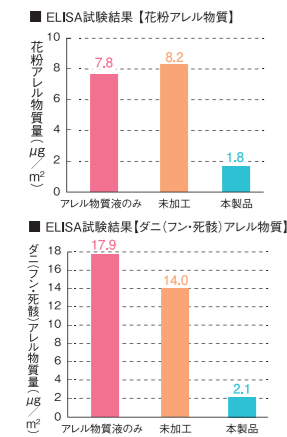


使いやすい仕様で
取り付けも簡単!

お使いのエアコンに取り付けるだけで**アレル物質【花粉、カビ、ダニ(フン、死骸)】・細菌・ホコリ汚**れを抑制し、室内空気を清潔に保ちます。

抗アレル物質の性能評価

試験結果 本製品では、アレル物質液に比べ花粉アレル物質では78%、ダニ(フン、死骸)アレル物質では85%の低減を確認できました。



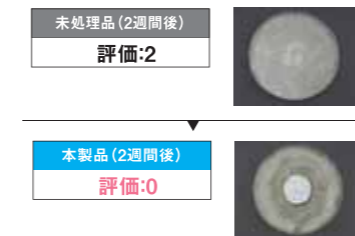
菌・繁殖への性能評価

試験結果 取り付け有りでは取り付け無しと比較し、99.9%抑制。



防カビの性能評価

試験結果 2週間後も、汚染度評価基準表に基づく結果は“0評価”となりました。



汚染度評価基準表

菌糸の発育	結果の表示
試料又は試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。	0
試料又は試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超えない。	1
試料又は試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超える。	2

抗アレル物質の性能評価 菌・繁殖への性能評価 防カビの性能評価 の試験結果の条件・詳細については専用のチラシをご参照ください。

バイオ抗体フィルター

エアコンの空気の吸込口(グリルの内側)に取り付けて運転すると、**フィルター上のバイオ抗体に接触したウイルスを抑制**します。※1 ※2

フィルターをすり抜けても抑制※3

特定のウイルス(1種類)がバイオ抗体フィルターに触れることで、抑制することが確認できました。

※イラストはイメージです。

生物由来で安心

生物に自然に備わる免疫反応をフィルター上で再現しているため、安心してご利用いただけます。

※イラストはイメージです。

※1.【試験機関】早稲田大学理工学術院(2003年)、ベトナム国立衛生疫学研究所(2009年)
【試験方法】バイオ抗体と3濃度のウイルス溶液を混ぜる。一定時間後にウイルス溶液を回収し、ウイルスの抗原性をELISA法により測定。
【試験結果】ウイルスを99.99%抑制。
※2.バイオ抗体に接触したものに對する効果であり、実使用空間での効果を保証するものではありません。また、バイオ抗体フィルター上の効果についても、使用場所により異なります。
※3.【試験機関】早稲田大学理工学術院
【試験方法】バイオ抗体フィルターにウイルス溶液を3分間噴霧。バイオ抗体フィルターをすり抜けたウイルスを溶液に回収し10倍ずつ希釈。希釈液を鶏卵の漿尿膜に接種・継代する。鶏卵の漿尿膜液中のウイルスの有無を赤血球凝集法により確認。
【試験結果】ウイルスを99.99%抑制。

オイルダブルガードフィルター

※日本無機株式会社の商品です。

オイルミストの多い環境でお使いのエアコンに取り付けるだけで、**油のベタベタ汚れを強力カット**します。

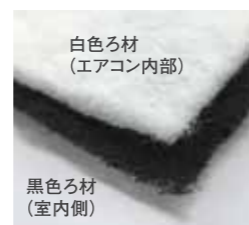
メンテナンス費用削減

油によるエアコン内部の汚れを軽減できるので、メンテナンス費用を削減できます。



汚れを確認しやすい構造

エアコン内部側を白色ろ材にすることで、目視で汚れを確認することができます。室内側は油汚れが目立ちにくい黒色ろ材なのです。



粒子捕集率アップ!
親油性の繊維状フェルト採用

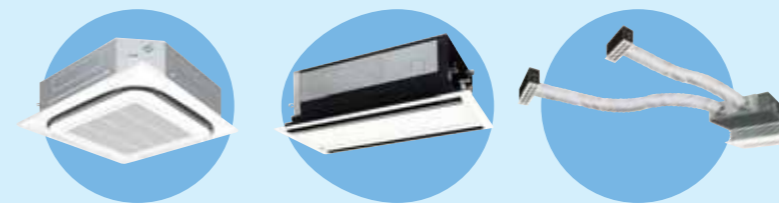
中・高性能フィルター交換作業

空調機のフィルター交換で、快適な空調環境を!

交換の目安は1年

空調のことを知りつくしたサービスマンが交換作業

メーカー専用のフィルターでアフターサポートも万全



中・高性能フィルターとは?

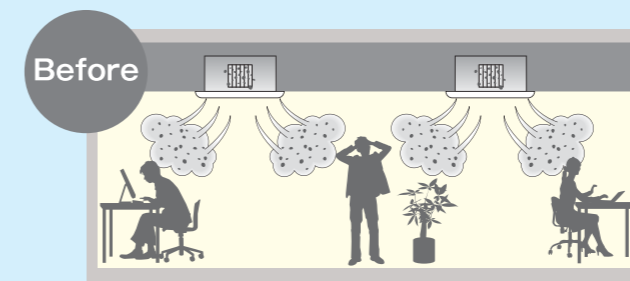
空調用フィルターの内、ゴミやホコリをたくさん捕って、清浄度を高くするのが、中・高性能フィルターです。中・高性能フィルターは基本的に現場での水洗い洗浄ができません。定期的な交換が必要です。



清浄環境の維持のために

清浄環境を維持するための心臓部がエアフィルターです。フィルターが目詰まりすると運転効率が下がって電気代は高くなり、風量低下により適正能力が発揮できず、快適性が損なわれます。

スッキリ快適!!



こんなお客様に使われています

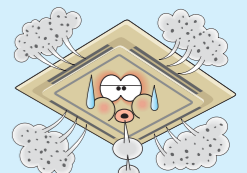
ビル衛生管理法の対象建物(3000m²以上)

- 事務所ビル
- 病院
- ホテル など。



こんな空調は要注意

- ホコリっぽい、のどや目が痛くなる。
- 空調のききが悪く感じる。
- ロングライフフィルターに変更している。

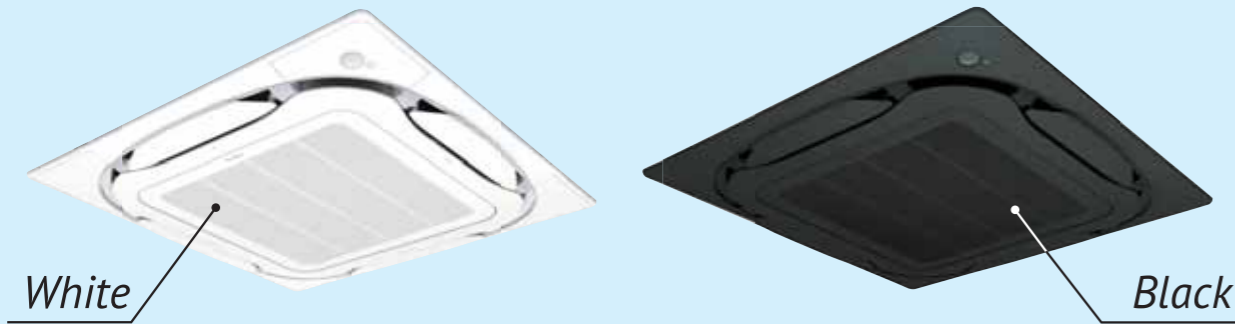


[参考]通常、中・高性能フィルターの交換についてメーカー推奨は一年を目処とさせて頂いております。
※一年毎の定期点検・メンテナンスの実施を推奨致します。

パネルリフレッシュ

室内機のパネルを交換してリフレッシュ!

室内機のパネルを交換。室内の雰囲気も明るくスッキリと!!
テナントビルのリニューアルや店舗改装時におすすめします。



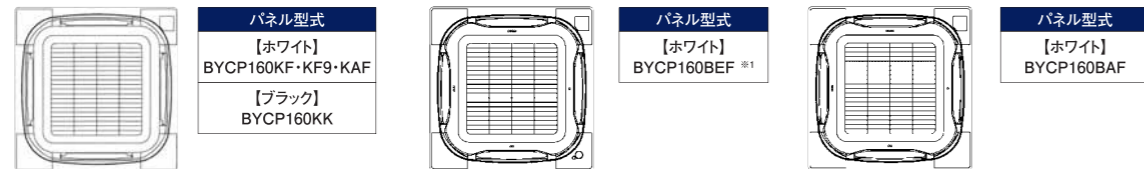
パネル交換で **新品同様!**

新しく入居されるお客様もご満足いただけます

様々なインテリアに **対応可能!**

お客様こだわりの空間を邪魔しません

■ パネルリフレッシュ対象機種名



※1.室内機BYCP160BEFはパネルリフレッシュ実施後、センシング対応が出来なくなります。予めご了承ください。
●室内機種種によってはパネル型式と仕様異なる場合がございますので、ご用命の際は必ず現地のパネル型式を確認していただきますよう、お願いいたします。

ご採用事例

1 エアコンを新しく入れ替えたようになり、
大変満足しています。
入居予定のお客様にも喜んでいただきました。

既に室内機内部の洗浄(空気Kirei)を行い、内部はキレイになっていましたので本当に全てが新品になったようです。

■内装リニューアル/株式会社 C様(テナントビル)



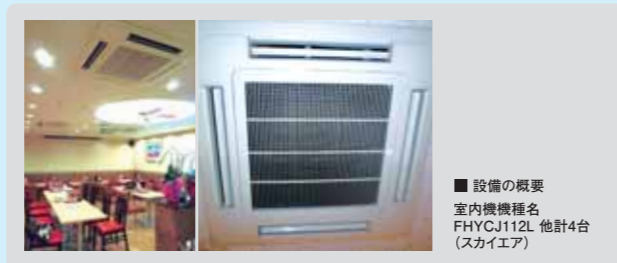
■ 空調機の概要
・ビル用マルチエアコン RHYJ280K×2台
RHYJ560K×1台
RHYJ560K×1台
・店舗用エアコン RYJ160L×1台

■ リフレッシュの概要
・室内機パネル BYCJ160LW×7台
・運転リモコン BRC1C1×7台

2 店舗改装に伴い、室内パネルもリフレッシュ
して見違えるようにキレイになり大変満足
しています。

どんなに内装をきれいにしても一部でも汚れていたら全て台無し。パネル更新ができると聞き、すぐに採用を決めました。

■店内改装/株式会社 F様(飲食店舗)



■ 設備の概要
室内機機種名 FHYCJ112L 他計4台 (スカイエア)

オーバーホールクレジット

[業務用立替払い委託契約]

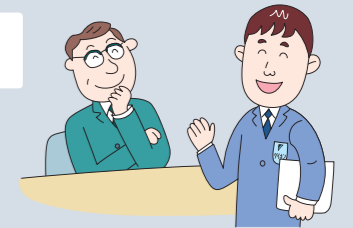
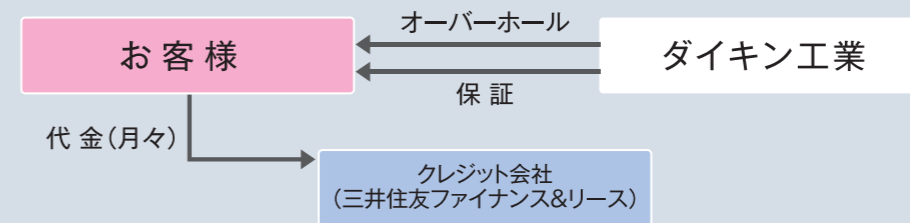
資金調達におすすめ!!

1 毎月小額のお支払いでOK

2 オーバーホール箇所の修理を一定期間無償化

1 費用面 **2** 保証面 **でWの安心**

■ オーバーホールクレジットのしくみ



3つの
メリット

- 初期投資軽減** 毎月小額のお支払いから実施できます。
- 修理の無償化** オーバーホールから一定期間の修理は無償。
※詳細はお近くのサービスステーションへ、お問い合わせください。
- 銀行借入枠の温存** 「借入れ」ではないので銀行の借入枠が温存できます。

対象: **ダイキン工業製空調機全般の機器整備及び洗浄作業** | 対象金額: **30万円~2,000万円** (税込) | 支払回数: **6回~84回** (具体的な回数、利率は以下「クレジット利率」ご参照)

クレジット利率	回数	6	12	24	36	48	60	72	84
クレジット利率	クレジット利率	17.18%	8.81%	4.58%	3.18%	2.48%	2.03%	1.77%	1.61%

計算例	250万円(税込)で5年クレジットの場合	現金価格(税込)		クレジット利率		100円未満切上	分割支払金
		2,500,000円 ×	2.03%	= 50,750円	50,800円/月		

■お申込み・契約からお支払いまでの流れ

- 1 審査のお申込み** オーバーホールクレジット専用の審査お申込書をお使いください。
- 2 契約お申込み** オーバーホールクレジット専用の契約お申込書をお使いください。(三井住友ファイナンス&リース発行分)
- 3 オーバーホール** ダイキンサービスマンが機械のオーバーホールを行います。作業完了後に「作業完了報告書」に完了のサインをお願い致します。
- 4 保証契約締結** オーバーホール保証契約書の締結
・上記③と同時。「お客様は必要事項を確認・記載頂き原紙を保管(保証期間中写しはダイキン保管)」
・三井住友ファイナンス&リースから内容確認の連絡が入ります。内容確認後クレジット契約がスタートします。
- 5 契約成立** 電話確認後、三井住友ファイナンス&リースの手続きが済み次第、クレジットスタート致します。
- 6 月々のお支払い** クレジット契約開始後翌々月毎月3日より自動引落されます。